



令和 3 年 9 月 3 0 日

第 3 0 回函館開発建設部総合評価審査委員会の

審議概要について

函館開発建設部では、第 3 0 回函館開発建設部総合評価審査委員会を令和 3 年 8 月 2 5 日に書面開催しましたので、審議概要を別紙のとおりお知らせいたします。

当部では、発注する工事・業務の技術提案に対し、中立かつ公平な審査・評価を確保するため、学識経験者から意見を聴取することを目的として、函館開発建設部総合評価審査委員会を設置しています。

今回の委員会では、令和 2 年 1 0 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日までに契約した工事 6 3 件、業務 1 8 件が対象となり、そのうち工事 4 件、業務 1 件を抽出して審議が行われました。

(対象工事・業務)

- ・一般国道 2 7 7 号 厚沢部町外 新中山トンネル工事
- ・函館江差自動車道 北斗市外 渡島トンネル非常警報設備設置工事
- ・函館港若松地区 泊地浚渫工事
- ・今金北地区 西神丘工区区画整理工事
- ・一般国道 2 7 8 号 函館市 白井川防災対策設計外一連業務

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

技術管理課 課長 時田 恵生 (0138) 42-7685 (内線391)

技術管理課 課長補佐 熊谷 信男 (0138) 42-7685 (内線392)

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



別紙

第30回函館開発建設部総合評価審査委員会審議概要

開催日及び場所	令和3年8月25日（水）書面開催	
委員	木村暢夫（北海道大学水産科学研究所教授） 澤村秀治（函館工業高等専門学校教授） 渡辺 力（函館工業高等専門学校教授） （五十音順）	
議 事	<p>(1) 第30回審議対象工事(R2. 10. 1～R3. 3. 31 契約 63件) 概要について</p> <p>(2) 第30回審議対象業務(R2. 10. 1～R3. 3. 31 契約 18件) 概要について</p> <p>(3) 抽出工事の審議（4件）</p> <p>(4) 抽出業務の審議（1件）</p>	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回 答	
<p>(1)第 30 回審議対象工事（ R2. 10. 1～R3. 3. 31 契約 63 件）概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>(2)第 29 回審議対象業務（ R2. 10. 1～R3. 3. 31 契約 18 件）概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>以下、(3)及び(4)について、入札参加者の提案またはその評価に係わる内容については、技術提案に関する機密保持の観点から記載していません。</p> <p>(3)工事の審議</p> <p>①一般国道 277 号 厚沢部町外 新中山トンネル工事</p> <p>【公告・評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価テーマについて、吹付け工、ロックボルト工、鋼製支保工ともに施工上留意・工夫する必要があると思うが、これらを一つのみに限定するのはなぜか。 ・評価結果をみると、提案された支保ごとに評価が分かれているがこれで評価の公平性は担保されているのか。評価項目など配慮している事項な 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価に当たり、評価項目の着目点を説明し、また全ての支保構造に対し提案を求めた場合、オーバースペックとなり、過度なコスト負担にも繋がりがねない旨を説明し、了解していただく。 ・評価に当たり、評価項目の着目点を説明し、了解していただく。 	

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	回 答
<p>どあれば説明して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 提案された技術は、結果として NETIS をリストアップしただけのもので一般的な工法と思われるものの社がどの工法で行っても出来上がりに大差がないと思う。 <p>また、NATM の施工に当たり、計測管理による地山変位の評価など、情報化施工の技術が重要になると考える。今後は情報化施工の技術を活用した評価テーマを設定し、情報化施工に関する提案を求めるべきではないかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加 13 社に対し、入札無効、資格通知後取り消しがあるが、理由を確認したい。 <p>②函館江差自動車道 北斗市外 渡島トンネル非常警報設備設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 特段意見なし。 <p>③函館港若松地区泊地浚渫工事</p> <p>【評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札無効になった理由を確認したい。 <p>④今金北地区 西神丘工区区画整理工事</p> <p>【評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 結果として、評価に差が出ていないため評価の結果に差が出るようなテーマの選定や審査方法を検討すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 試行段階を終えて有効な技術であることが認められた技術が NETIS として登録されるため、入札希望者が NETIS から引用して提案することはある程度、やむを得ないと考えている。NETIS に登録されていない技術であったとしても、有効な技術と判断されるものであれば評価している。 <p>また、NATM によるトンネル工事において計測管理による地山変位の評価は非常に重要であり、情報化施工を用いた計測技術は更なる精度の向上や迅速なデータ収集へと繋がるが、切羽施工時の安全性向上の面も併せ持っているため、評価テーマをどのように設定できるか今後検討していく旨を説明し、了解していただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明し、了解していただく。 <ul style="list-style-type: none"> 説明し、了解していただく。 <ul style="list-style-type: none"> 本工事は技術者育成のため、施工管理能力の確認の評価を重視する試行工事となっている。頂いたご意見を踏まえて、テーマの選定や審査方法について、今後検討していくと説明し、了解していただく。

(4)業務の審議

①一般国道 278 号 函館市 白井川防災対策設計
外一連業務

【評価について】

・評価テーマを 3 工区の内、1 工区に限定したのは
なぜか。

【上記工事・業務について適切な評価と認める】

・業務内容を説明し、了解していただく。

－ 以上 －